



H31 年度 園芸特別対策事業 果樹難防除病害対策農薬購入助成について

JAでは、平成 31 年度園芸特別対策事業として、黒とう病・せん孔細菌病・かいよう病の防除対策に有効な 2 種類の農薬購入助成を実施します。難防除病害の撲滅に向けて、農薬による防除だけでなく耕種的防除も組み合わせ、徹底した地域一斉防除をお願いします。

記

1. 対象薬剤・予約価格・対象品目

デランフロアブル (2,110 円/1 本 (500ml) ・ ぶどう)

アグレプト水和剤 (2,829 円/1 袋 (500 g) ・ もも・プラム)



2. 注文について

① すでに予約注文されている場合 ⇒ 助成対象になります。

② 新規又は追加注文される場合 ⇒ 下記注文書を事業所へ提出して下さい。

③ 助成対象品につき返品はご容赦下さい。

3. 助成率 **10%以内** * 税抜額に対して助成を実施します。

4. 注文先 各事業所

5. 締切 平成 31 年 2 月 28 日 (木) まで

6. 配達 随時

7. 決済日 11 月 21 日

8. 使用例 *詳しくは各品目病虫害防除暦を参考にして下さい。

デランフロアブル ⇒ ぶどう シャインマスカット 4 月下旬・倍率 200 倍

アグレプト水和剤 ⇒ もも・プラム 4~5 月・倍率 1,000 倍

9. 問合先 資材課 22-4312 園芸課 23-3933



次ページも必ずご覧下さい。

..... きりとり

事業所 行 **【H31 園芸特別対策事業 難防除病害対策 農薬追加注文書】**

地区名 _____ 氏名 _____ 連絡先 _____

| 農薬名 | 予約価格 (税込) | 規格 | 注文数 | 使用品目 (○印) |
|----------|-----------|-------|-----|-----------|
| デランフロアブル | 2,110 円 | 500ml | | ぶどう |
| アグレプト水和剤 | 2,829 円 | 500g | | もも・プラム |

締切 : 2/28(木)

使用品目を○印で囲んで下さい。

耕種的防除について

難防除病害は、耕種的防除（伝染源を除去する等）を徹底する事で、より効果的な防除が可能となります。以下に挙げる事項を徹底し、果実被害軽減に努めましょう。

【ぶどう・黒とう病対策】

黒とう病は平均気温 12℃以上になると活動を開始し、中野では4月中旬頃から孢子の飛散を始めます。昨年、一昨年発生園は菌密度が高い可能性があり注意が必要です。黒とう病は病斑部分（黒い斑点）から雨により孢子が飛散し、伝染します。つきましては、以下の点を確認して耕種的防除を行って下さい。

- ① 昨年・一昨年発生した場所を中心に剪定時に病斑がないか確認し、被害枝は切除して園外へ持ち出して焼却処分をする。（可能であれば中耕実施）
- ② 切除できない所（若木の幹等）に病斑があった場合、トップジンペーストMを病斑に満遍なく塗布する。
- ③ 畑かんの水による伝染拡大が考えられる園では、かん水方法の検討をする。
- ④ 万が一新梢に黒とう病が発生した場合は直ちに切除し、隣接する新梢に病斑がないか入念にチェックする。
- ⑤ こまめな下草管理の実施（農薬のかかりを良くする、通気性向上等）

【もも・せん孔細菌病対策】

せん孔細菌病・かいよう病などの細菌性病害は、風雨によって園内・周囲へ感染が拡大します。特に開花期頃から発生する病斑を放っておくと、条件が整えばいつでも病斑から感染が拡大しますので、枝病斑を除去することが重要です。

- ① 春型枝病斑を除去する（この作業を徹底しないと、園内の菌密度は下がりません）
⇒ 潜伏している枝病斑は、開花期～5月にかけて除々に発生します。
この期間は、7～10日に一度、枝病斑の除去を実施する。
- ② 風当たりの強い園地では、防風ネット・防風林を設置する。
- ③ 畑かんの水による伝染拡大が考えられる園では、かん水方法の検討をする。
- ④ 無袋栽培の場合は、有袋栽培を実施する。
- ⑤ 秋季のボルドー散布